

第**30**期

山口県野外教育活動 指導者研修会

未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成のために



第Ⅰ期

2025年

7月26日 **土** ～ 8月3日 **日**

OBS(アウトワード・バウンド・スクール)の
手法を活用したプログラム体験
【8泊9日】



第Ⅱ期

2026年

やまぐちアドベンチャー

キャンプ期間

班付きスタッフとして、子どもたちへの
指導実習
【2泊3日以上】

場所

十種ヶ峰青少年自然の家
及びその周辺山域
【山口市阿東】(※現地集合・解散)

対象

教職員、行政職員
青少年教育関係者等 10人
(※応募多数の場合は抽選となります)

お問い合わせは下記までご連絡ください

山口県教育庁地域連携教育推進課

Tel: 083-933-4560

Fax: 083-933-4669

E-mail: nakashima.tatsuro@pref.yamaguchi.lg.jp

やまぐちアドベンチャーキャンプ

検索

主催：山口県教育委員会

共催：(公財)山口県ひとづくり財団(十種ヶ峰青少年自然の家)

後援：山口市教育委員会

心ふるえる感動とかけがえのない仲間との出会いがあなたを待っています！

研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ●OBS(アウトワード・バウンド・スクール)及びAFPY概論及び指導法 ●個人とグループの成長を支える人間関係づくりの組み立て方 ●リスクマネジメント等
活動例	<ul style="list-style-type: none"> ・バックパッキング(荷物を背負っての山歩き) ・サイクリング ・ロッククライミング ・ソロ(1人になる環境で思考する活動)等
参加費	16,000円 (食費、装備品費、消耗品等) ※事後清算にはなりますが、地域連携教育推進課より旅費をお支払いしますので、 <u>実質的な負担はありません。</u>
申込み	別紙申込様式により、所属長の推薦書を提出 ※市町教委への提出締切:6/5 地域連携教育推進課への提出締切:6/10

山口県教育委員会では、「知・徳・体の調和のとれた教育の推進」の一環として、世界的な冒険教育機関であるOBS(アウトワード・バウンド・スクール)の手法を活用したプログラム「心の冒険・サマースクール」を平成5年より30年間実施してきました。令和5年から「やまぐちアドベンチャーキャンプ」として新たな展開で実施しています。

OBSの手法を取り入れたこのプログラムを体験した子どもたちは、毎年、多くの学びを手に入れてきました。

このOBSの手法や研修成果を学校等で活用してみたい方、また「やまぐちアドベンチャーキャンプ」の指導者になりたい方、「山口県野外教育活動指導者研修会」に参加してみませんか。

スキルアップ

これまで、220人以上の方が参加され、現在、学校、県・市・町教委、社会教育施設等で力を発揮されながら、野外教育やAFPYの指導者としても活躍されています。

個人やグループの成長のために、その日の会話や動作、感情や思考など、グループ内で実際に「見えた、聞こえた、感じた」こと等をもとにした話し合いを毎日行います。そのため、指導者として子どもの心を把握する力が高まります。心の声の引き出し方等、きっと新たな学びにつながります。

①把握する力

大自然が舞台のため、天候や周りの環境等を常に意識して活動を行います。活動する上で個人やグループの「的確な目標や達成のための方策」「解決しなければならない課題」などをグループの話し合いにより決定していきます。そのため、様々な状況下で適切に判断する力が高まります。

②判断する力

自信がないことは、ついためらってしまうものです。しかし、信頼できる仲間の支えがあれば困難にもチャレンジできます。「一歩ふみだす」ことを言葉でなく、実際の体験として積み重ねていくことができます。そのため、仲間の信頼と支えのもとに、挑戦する力が、高まります。

③挑戦する力

短期の指導研修
希望者にピッタリ!!

山口県野外教育活動アシスタント研修会

研修内容	やまぐちアドベンチャーキャンプ(7/26~8/2)のスタッフとして、参加児童生徒の班について指導実習を行う(初日から2泊3日以上)。	活動例	上記(指導者研修会の活動例)の一部。
参加費	泊数に応じた実費(食費、消耗品等) ※旅費を支給しますので、 <u>実質的な負担はありません。</u>	定員	5人程度
		申込み	別紙申込様式により、所属長の推薦書を提出(市町教委への提出締切:5/29、地域連携教育推進課への提出締切:6/3)